



平成20年 8月15日

2面	大島地区協公民館運営研究 会・親子わくわく体験教室
3面	男の料理教室・ スポーツフェスティバル
4面	南信州アルプスマつかわロードレース大会 みんなで仲良く・町の埋蔵文化財
5面	スポーツ・情報
6面	なかまたち・こどもの詩
7面	視点・ペンペン草
8面	



## まつかわ百景 ②4「部奈 さとやま自然園の池」

湧水が流れ込んでできた池なので、今年の猛暑、小雨にもかかわらず、常に豊富な水をたたえている。

真民さんの詩は、「坂村真民詩集」という全7巻の詩集にぎっしりと収められています。私は「二度とない人生だから」という詩に特に心を惹かれます。金や・名誉や物欲に心を奪われ、利那的・衝動的で殺伐した巻をみるにつけ、「地球

二度とない人生だから  
一輪の花にも  
無限の愛を  
そそいでゆこう  
一羽の鳥にも  
無心の耳を  
かたむけてゆこう

坂村真民の詩「ふるさとの木の葉の駅」に出会ってから、もう40年にもなります。真民さんは、97歳まで四国の片隅でこつこつと素晴らしき詩を書かれてこられた方で、「念ずれば花ひらく」という詩の一節は、先生を敬慕う多くの方々の手によって石碑に刻まれ、全国各地に建立されています。

### 主張

## 祝 ご成人 二度とない人生だから

成人式を迎えられたみなさん、どうか二度とない人生を大切にしてください。軽佻浮薄で非情な世相に流されなくて、地に足をつけて、確かな人生を切り拓いていってください。皆さんのご多幸を心から祈念申し上げます。

仮想と現実との混濁のなかで、空華の宙をさ迷う人々…。

上のすべての生物が共存し、生かされて生きている幸せを分かち合おう」といひしと伝わってきます。今日もテレビをつけると、軽っぽいタレントがドタバタを演じ、雑誌を開くと、目を覆いたくなるような写真や文字が氾濫しています。自分たちだけの便利と欲望のために、自然を意のままに支配し、ひたすら、物と金を追い求めてきた人間の「攻撃的な知性」の結果もたらされた環境破壊と人間性の喪失…。

教育長 鋤柄郁夫

# 求められる地域の和

## 大島地区協議会公民館運営研究会

大島地区協議会公民館運営研究会が、7月7日に中央公民館で開かれた。大島地区協議会は、古町、上新井、名子、上大島の各地区公民館がひとつとなつて組織されるもので、この研究会は、より良い公民館活動を目指して毎年開かれている。

地区ごとの活動計画や問題点の協議では、どの地区も参加者の減少や、参加する人が毎回決まっているなどの点が共通しているようだ。その打開策として、ごみステーションなどが確実に訪れる場所にポスターを貼る、呼びかけを学校などにも協力依頼するなど、各地区の取り組みなどの

情報交換も行われた。

また基調講演も開かれ、町教育委員会が7月に設置した教育相談教室の相談員である上沼平さんの講演を聴いた。上沼さんは不登校生の教育指導をされてきた方で、子どもとの接し方についてお話をされた。印象深かったのは「子どもには無限の可能性があるがそれと同じだけの不安もある。気持ちを受け止めてくれる人が必要。話を聞くだけでも心が救われる。」最近では親が地域のことを好きではないのではなか。親が地域を思う気持ちが子ども心の根底に響くのではないかと話されたことだ。



笑顔で話をされる講師の上沼さん

人の話を聞くこと、地域を思うことは、教育だけでなく地域の和にも繋がり、まさに公民館活動にも繋がるお話であった。



ルールに従い、輪を杭に移動させる数学ゲーム「ハノイの塔」▶

# 親子わくわく体験教室

みんなで挑戦!

## 「おもしろ実験と楽しい数遊び」

「松川町子育て教育懇談会」事務局の竹内恵美子さん。参加者が挑戦したのは数学ゲーム「ハノイの塔」、2人組で行う「ひもぬけ」、大気圧を利用した「理科実験」。最初にゲームの解き方のヒントや実験のやり方をしっかり聞いた後、興味津々で取り組みました。なかでも大気圧を利用した実験「空き缶つぶし」

7月13日(日)中央公民館で「親子わくわく体験教室」が開催されました。園児から小学生までの約40人と保護者が参加し、理科実験や数遊びを楽しみました。

「今までは子育てや教育に関するシンポジウム、学習会など開催してきましたが、今回初めて子どもが参加できる企画にしました。思った以上に参加者が多く驚きました」と、主催した「松川町子育て教育懇談会」事務局の竹内恵美子さん。

参加者が挑戦したのは数学ゲーム「ハノイの塔」、2人組で行う「ひもぬけ」、大気圧を利用した「理科実験」。最初にゲームの解き方のヒントや実験のやり方をしっかり聞いた後、興味津々で取り組みました。なかでも大気圧を利用した実験「空き缶つぶし」

2人1組になって行く「ひもぬけ」。どうやったら2人は自由に動けるようになるのか。頭の上を通したり、またいでみたり…みんな悪戦苦闘

は、なぜこうなるのか、を説明する小学生も登場。「空き缶つぶしは怖かったけど、自分でやったら楽しかった」「家でもう一度やってみよう」「ハノイの塔をお父さんに出題したい」など、弾んだ声で感想を聞かせてくれた子どもたち。大人と一緒に楽しい時間を過ごしました。

**理科実験**  
**「空き缶つぶし」に挑戦!**

缶の口から水蒸気が出てきたら、缶を逆さにして用意していた水の中へ。

入れた瞬間に「グシャ!」と音をたてて缶がつぶれる。

※実験は火に注意し、軍手をはめて大人と一緒にすること。

空き缶に深さ1センチほど水を入れ、コンロで熱して中の水を沸騰させる。



# おとこの料理教室

7月6日、暑さが増し始めた頃、男の料理教室が開かれ参加・体験しました。

献立5品・講師の農村女性 ネットワークの皆さんが教えてくれた料理です。とても男には思いつかない、凝った献立でした。

## ～ 献 立 ～

- みょうがの炊き込みご飯
- 白身魚のホイル蒸し
- 蕎麦すいとん汁
- なすの中華風サラダ
- 酢の物



普段は料理をつくらぬ私にとって、「適当」や「少々」という言葉に迷ってしまいましたが、講師の方々が丁寧に教えてくれ、「主婦の自信」を感じました。

3〜4人1組で5品の料理の完成を目指しました。料理経験者もあり、その包丁裁きはなかなかの腕前。また不慣れな方も、女性陣の丁寧な指導を受けながら、楽しく料理を学ぶことができました。料理の盛りつけまでグループごとで行い完成！所要時間は約1時間。参加者の協力や講師の方々の念入りな下準備のお陰でスムーズに進み、できあがりしました。



そして、最後に楽しみの試食。自分たちで作った料理であり、また昼時でもあったの

で美味しくいただきました。講師の女性陣の評価も良く、5品の料理を作りあげた達成感とともに、料理を作る楽しさも充分に味わいました。片付けも全員でおこない、終了。私も今回の料理教室をきっかけに料理をする機会を増やしたいと思いました。



## 第1回 スポーツ フェスティバル “キンボールを広めよう” 7月18日(金)

7月18日(金) 午後7時15分より町民体育館トレーニングルームにおいて本館体育部主催の第1回スポーツフェスティバル「キンボールを広めよう」が約40名の参加で開催されました。

スポーツフェスティバルは以前公民館主催で開かれていた体験講座スポーツ(冬期)がきっかけで一昨年から冬と夏開催されるようになりました。

体育指導員宮下明さんの指導のもと入念なストレッチを行い、ゲームの説明を受けました。参加者のほとんどがキンボール初体験ということ、体をほぐしながら122cmの大きなボールに慣れるところからスタートしました。

その後本館体育部によるゲームのデモンストレーションを見学しました。そして、参加者を含め混ぜつつ試合形式の練習を行いました。

試合開始後10分も経つと足腰に自信がなくなってくる人も。体格によるハンディがあまり感じられない点が良い所ですが、そのぶん機転をきかさなければなりません。

参加した中学生に感想を聞いたところ、「慣れれば大人とやっても互角にできるスポーツ。学校でもしたい」との

## 競技の概要

キンボールは15~21m×15~21m以内のコートを使い、1チーム4人。3チーム合計12人で、122cmの大きなボールをサーブやレシーブを繰り返してやりとりし、得点を競うゲーム。巨大なボールは滞空時間があり、サーブの仕方によってドロップやカーブなどの高度なテクニックが使える。

こと。ちなみにキンボールの頂点はワールドカップです。主催した体育部長宮沢武彦さんは「キンボールはレクレーションとして、地区公民館自治会で気軽にとり入れられるスポーツです。」と話しをされました。



# 第2回南信州アルプスまつかわ ロードレース大会 in くだももの里 まつかわ

## ロードレースの結果

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| <b>1部10km 高校生~40歳未満男性</b> | <b>13部5km 60歳以上男性</b>     |
| 1位 原 武司 松川町               | 1位 黒宮 章 鈴鹿市               |
| 2位 備後雅徳 豊田市               | 2位 清水 悟 松川町               |
| 3位 宮下雄樹 箕輪町               | 3位 大島 強 可児市               |
| <b>2部10km 40歳代男性</b>      | <b>14部5km 中学生女子</b>       |
| 1位 浜地 守 津 市               | 1位 江口由真 飯田市               |
| 2位 富澤博之 伊那市               | 2位 北林由里 飯田市               |
| 3位 戸市 勉 豊川市               | 3位 峯垣慶子 松川町               |
| <b>3部10km 50歳代男性</b>      | <b>15部5km 高校生~40歳未満女子</b> |
| 1位 久保田英之 静岡市              | 1位 山下雅代 豊田市               |
| 2位 北野光昭 東海村               | 2位 田多井理加 天龍村              |
| 3位 永井 恒 浜松市               | 3位 渡辺幸枝 飯田市               |
| <b>4部10km 60歳以上男性</b>     | <b>16部5km 40歳代女性</b>      |
| 1位 中島高樹 豊田市               | 1位 岡本美紀 静岡市               |
| 2位 坂本清光 岡崎市               | 2位 倉地真弓 蒲郡市               |
| 3位 宮下義雄 箕輪町               | 3位 今川道代 泰阜村               |
| <b>5部10km 高校生~40歳未満女性</b> | <b>17部5km 50歳代女性</b>      |
| 1位 長田みさき 茅野市              | 1位 宮川なみ子 新城市              |
| 2位 横打一愛 阿南町               | 2位 伊藤尚子 阿南町               |
| 3位 工藤裕美 泰阜村               | 3位 中谷悦子 高砂市               |
| <b>6部10km 40歳代女性</b>      | <b>18部5km 60歳以上女性</b>     |
| 1位 鈴木紀美江 松川町              | 1位 五藤タミ子 名古屋市             |
| 2位 鈴木洋子 豊橋市               | 2位 上野広美 幸田市               |
| 3位 廣川夏美 世田谷区              | 3位 吉川友子 飯田市               |
| <b>7部10km 50歳代女性</b>      | <b>19部3km 小学生4年~6年の男子</b> |
| 1位 矢野俊代 豊橋市               | 1位 位高秀明 飯田市               |
| 2位 家田妙子 美浜町               | 2位 林 幹太 飯田市               |
| 3位 稲垣道江 蒲郡市               | 3位 近藤織部 松川町               |
| <b>8部10km 60歳以上女性</b>     | <b>20部3km 小学生4年~6年の女子</b> |
| 1位 樋口ひとみ 豊橋市              | 1位 松原佳歩 飯田市               |
| 2位 前田徳子 飯能市               | 2位 西永梨恵 松川町               |
| 3位 樋江井和子 稲沢市              | 3位 熊谷 楓 飯田市               |
| <b>9部5km 中学生男子</b>        | <b>21部3km ファミリー</b>       |
| 1位 笹木和也 松川町               | 1位 伊藤健一・礼人 蒲郡市            |
| 2位 福沢 遼 飯田市               | 2位 古川 忍・暁 相模原市            |
| 3位 田畑雅伸 飯田市               | 3位 島岡伸一・涼弥 飯田市            |
| <b>10部5km 高校生~40歳未満男性</b> |                           |
| 1位 西中山宏 下諏訪町              |                           |
| 2位 鈴木裕野 那須塩原市             |                           |
| 3位 満永英明 豊田市               |                           |
| <b>11部5km 40歳代男性</b>      | <b>10km総合 男性</b>          |
| 1位 野村浩一 甲府市               | 原 武司 松川町                  |
| 2位 井邊幸雄 佐久間町              | <b>10km総合 女性</b>          |
| 3位 梶谷 博 高森町               | 長田みさき 茅野市                 |
| <b>12部5km 50歳代男性</b>      | <b>5km総合 男性</b>           |
| 1位 宮野誠吾 浜松市               | 西中山宏 下諏訪町                 |
| 2位 成田和人 蒲郡市               | <b>5km総合 女性</b>           |
| 3位 石井英和 所沢市               | 江口由真 飯田市                  |

7月20日(日)第2回南信州アルプスまつかわロードレース大会が開催された。清流苑からアルプス街道を通っての10km・5km・3kmのコースに町内外(遠くは兵庫県など)より600名あまりの皆さんが参加され、晴天の空の下、気持ちの良い汗を流した。

朝9時、開会式での選手宣誓でレースは幕を開けた。宣誓は、静岡県掛川市から参加の大槻夫妻とともに75才で男女の最高齢。

スタートの合図とともにとび出した選手はそれぞれのコースを走り始めた。

3kmと5kmは清流苑からア

ルプス街道を折り返して帰ってくるコース。10kmは清流苑から上片桐町谷を通ってむらやま公園、アルプス街道から増野を通り清流苑へというコース。

アルプス街道は大変見晴らしのよい道路でこの日のように天気が良いと南アルプスまで一望できるが、それは余裕



のある場合。暑いなか走っているとメリハリの無い一本道はいつ終わりが来るのだろうかと思ってしまうほどだ。

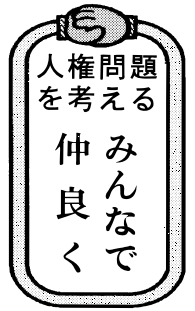
10kmコースの皆さんは、むらやま公園のあたりで照らし続けるギラギラ太陽に負けてしまいそうになりながらも、ゴールに向かって一生懸命な姿で走り抜けていった。



走りの終盤では、声もなく、ひたすらに前を見て走る人、笑顔で歓声をあげハイタッチをする人。子どもと手をつなぎ何とか笑顔をみせるお父さん、など、苦しいなかにも何かをやり遂げたという思いが溢れている皆さんの清々しい表情が印象的だった。







麦の活動をふり返って

北小4年 おか部 花音
麦の活動で、わたしは、かかし作りグループに入りました。かかしは、はりがねで二本のぼうをとめて、それから頭をつくるのは、ふくろに目とか口をかいて、ふくろに新聞紙をつめて、かみの毛は、鳥が来ないようにと、キラキラテープをつかいました。
かな子さんは、わたしのペアでした。かな子さんががんばっていたところは、二本のぼうをはりがねでとめるところと、顔は、かな子さんがかいてくれました。あと、かみの毛をはっていたら、かな子さんが何かを思いついて、それがむだづかいになるから、太いかみの毛のテープを半分に切ればいい、と言ってくれました。そうしたらむだづかいすることにはなりません。そういうところをかな子さんは真けんにがんばっていたと思います。
これからは、麦のわらがのこっているから、それで麦わらぼうしをつくりたいです。

麦の活動をふり返って

北小4年 まつ下 直き
10月のたねまきのとき、けっこう楽しかった。たねまきが終わったとき、もつとまきたいと思いましたが、芽が出たときはうれしかったです。
冬のはじまりに麦ふみをして、冬休みまえにもう1回麦をふみました。そのときはかわいそうでした。たぶん5月ごろ実ができて、「もうちよつと。」と思いました。
6〜7月に実のせん別をしました。

みんながんばって、ゴミと実に分けていました。7月の親子レクで麦の実の粉をつかってなにかをつくるそうです。小麦粉を使ってパンやいろいろつくりたいです。

麦の活動をふり返って

北小4年 後とう もえ
11月15日に初めて麦ふみをして、わたしは「せつかくがんばってここまでのびたのにかわいそう」と思いました。くきがたおれてもうのびてこなくなってしまうかも、その時は心配していましたが、その後もぐんぐんのびて、ほまでついで、とつても安心しました。
そして小麦畑にかんぼんをたてることになって、わたしはかんぼんグループになりました。下がきが終わってマジックでなぞろうとしたけど、マジックを教室へおいてきてしまいました。わたしがこまっていると星湖さんが「わたしがもつてくるー!」と言って取りに行ってくれました。ほかのみんなもペンなぞりしかやるのがなかったもので、とつても助かりました。
あと、二スをぬるとき、使っておわったお皿をきれいにあらって、ゆうすけくんと春なさんが自分からもどしてくれましたので、すごいなと思いました。

麦の活動をふり返って

北小4年 米山 まさ人
たねをまくときに小さいつぶだったの、すこしいへんだった。麦ふみ(1回目)は、おもしろかったけど、ちやんとそだつかすこししんぱいだった。かかし作りで、しようへいくんやたけしくんといっしょにつくつたらうまくできてうれしかった。
6月20日の麦のしゅうかくは、かゆくてたいへんだったけど、うまくかれてよかった。実のせん別もたくさんあってたいへんだったけど、しのさんやまつおくんが手つだつてくれたのでよかった。
麦のせん別は、大へんだったけど、楽しくできてよかった。

これからは、パンやうどんなど、小麦でいろいろなばいをつくりたい。

松川町の文化財

大島城(15)「大島町」の名残りを示す地名

古町の上下二つの平には、大島城の城下町ともいうべき「大島町」の名残りを示す地名が数多く残っています。
まず、町屋や通りを示すものに、西大畝町・大畝町・下町・町・町並・町浦・道端・道添・横町・長畝町・上長通・下長通・辻畑・早坂・坂尻があり、屋敷などを示すものには、垣外・川田屋敷・北の垣外・中土井・土井場・田内垣外・北クネ添・垣外尻・屋敷田・亀泉垣外・城屋敷・殿屋敷・竹越があります。また神社や寺院に係るものには、如来・竜泉寺右・林原寺畑・蘭塔・山元神・天神原・宝蔵院・家塚畑・寿美山・釈迦堂が、田畑・水利に係るものには、水尻・井戸尻・二本木田・落し・溝畑・辻畑・上り沢・下り沢・落沼・新添田・元苗代・姥ノ田・芋田・茶畑・早稲田・惣十田・南羽場田・北羽場田・笹畑・畑中・鍵田・拾両田・江川田・小八田・野村田・島



かつて大島町が存在した古町

(351) 埋蔵文化財 (249)

# 猛暑はねのけ 心にメダルを



に行われる。

結果は次のとおり。

ベスト4

城北A

堤原バズーカ

名子原A

宗源原

## 自治会対抗ソフト バレーボール大会

7月6日(日)に町民体育館で自治会対抗ソフトバレーボール大会が行われた。

結果は次のとおり。

25歳以上の部

優勝 宗源原シールズ

準優勝 ファイヤーマン(東浦)

3位 エセレブ(桑園・西山)

3位 南方

40歳以上の部

優勝 よちやす(やあ)天栢

準優勝 サンフラワーズ

(桑園東部)

3位 町谷A

3位 清一レディース

## オープンソフト ボール大会

7月6日(日)に運動公園グラウンド、上片桐町営グラウンド、生田グラウンド、信州航空電子グラウンドでおこなわれた。決勝リーグは8月24日(日)

## 上片桐地区公民館 夏季スポーツ大会 ワナゲ

7月13日(日)に北小学校体育館で上片桐地区公民館夏季スポーツ大会(ワナゲ)が行われた。

結果は次のとおり。

優勝 上町A

準優勝 城

3位 大沢南部

## ゲートボール 夏季大会

7月17日(木)に松川町ゲートボール連盟ゲートボール夏季大会が行われた。結果は次のとおり。優勝 さくらチーム

## 第19回下伊那 体育協会弓道大会

7月21日(月)に第19回下伊那体育協会弓道大会が松川町弓道場で行われた。町関係者の結果は次のとおり。

個人の部

6位 外松祥子

7位 斉藤実

13位 新井陽一

団体の部

3位 松川A(斉藤実・新井陽一・岩村和夫)

## 下伊那体協 マレットゴルフ大会

8月1日(金)に下伊那体協マレットゴルフ大会が清流苑マレットゴルフ場で170名が参加し行われた。町関係者の結果は次のとおり。

男子

準優勝 仲田泉

3位 山岸竹男

女子

優勝 唐沢みつ枝

準優勝 山岸和子

3位 山口愛子

## 第4回北関東 ブロックジュニア 武術太極拳交流大会

8月3日(日)に第4回北関東ブロックジュニア武術太極拳交流大会が栃木県の宇都宮市体育館で行われた。町関係者の結果は次のとおり。

女子初級棍術

2位 山内美乃

(松川中2年)

女子パンダ長拳

2位 宮下友希

(北小3年)

## 〈松川町音楽祭〉

期日 9月7日(日)  
会場 町民体育館  
時間 午後1時開演

## 〈トランポリン教室〉

期日 9月5日(金)  
12日(金)  
会場 町民体育館  
時間 午後7時から

## 〈公民館映画会〉

期日 9月23日(火)  
場所 町民体育館  
時間 【第1回】  
午前9時30分〜  
【第2回】  
午後1時30分〜

## 【夜の一部】

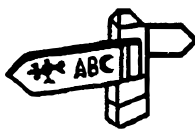
上映作品 デイズニー映画  
「ライオンを探せ」

## 〈公民館パソコン教室〉

〜ワード入門編〜  
期日 8月26日〜9月30日  
まで(週1回ずつ)

## 【昼の一部】

午後12時30分〜  
【夜の部】  
午後7時〜



# 情報 報

## 本館行事

## 〈街頭あいさつ運動〉

日時 9月1日(月)  
時間 午前7時〜8時  
場所 町内各所・学校周辺



# なまはら今

## 生きる力を育む 松川ネイチャーキッズ



みんなしっかりつかまって！…どこへ行くのかな

皆さんは「自然」と聞くと何を想像するだろうか？ライオンやゾウが闊歩するアフリカのサバンナ？アマゾンの熱帯雨林？…松川町に住む私達の日常の中にも自然はあふれているが、あまりにも身近すぎて私達はその大切さを忘れてがち：ネイチャーキッズの活動では、そんな身近な自然を楽しみ・触れて・学んでいく。



レクリエーションで仲良しになってきたよ



虫めがねで行こう！昆虫の世界へ！！

手触りに「ふれる」人間が本来持っている本能を引き出していく。



お互い落ちないように行き交おう！！

始めにレクレーションで参加者の気持ちをはぐし仲間をつくる。参加者はお互い、自分で決めたニックネームで呼び合う。肩書きや世代の



耳をくっつけてごらん…聞こえるよ

違いを超えて、ここでは誰もが対等だ。

楽しみ、もっとやりたいなという気持ちを引き出せたなら次はネイチャーゲームへ。最近の日本人はテレビ・携帯メール・ゲームといった具合に視覚情報に頼りがち。ここでは五感をフルに使い、匂い、音、



興味のある方は中央公民館へお問い合わせ下さい

本格的な活動開始は秋以降を予定している。この郷土の未来を担う子ども達だけでなく、大人の皆さんも、童心に返り共に楽しんでみませんか？「お金、時間…」と生活に追われる日常の中で忘れていた「人本来の生きる力」「感動」を取り戻そう。



こんな身近な所にも…ほら！！自然が！

### こころの詩

松川中央小3年  
夏だからあせをかいて  
遊ぶんだ

3の1大島 匡平  
夏になり走りまわると  
あせが出る

3の1熊谷沙弥香  
うちわをねふつてあおいで使ってる  
3の1佐藤 茉優

3の1西村希沙良  
夏風がふきぬけてくる涼しそう  
かみなりがおへそをくれよとなきさげぶ  
3の2宮沢奈々花

3の2松尾 祥吾  
今は夏じごくの日々だキラキラと  
お日様がカンカンおこる火のように  
3の2古林みなみ

3の2北林 和磨  
楽しみだ夏休みだぞ早くこい  
カプトムシ木につかまっておちないぞ  
3の3奥田 真

3の3奥田 真  
夏まつり花火がヒュンとおどります  
3の3座光寺未来  
もくもくとにゆうどうぐも夏がきた  
3の3清水 彩花

3の3清水 彩花  
クワガタはひかるところにあつまると  
3の3田中 啓雅  
ひまわりは夏のあつさにまけないよ  
3の4高田 則生

3の4高田 則生  
カプト虫1リットルもじゅえきすう  
3の4安藤 智基  
カプトムシ一生けんめいかわをぬぐ  
3の4湯澤 智一

3の4湯澤 智一  
花火の火火のこがキラキラして楽しい  
3の4竹内隆之介

3の4竹内隆之介





### ●フェスタぎおん (7月5日)



#### ◎見点

今年も夏の熱気とともに「祇園まつり」が、上片桐と新井で開催された。両日ともに好天に恵まれ、大勢の祭客で賑わった。その様子をカメラで追ってみた。



### ●あらいのぎおん (7月19日)



## お草

今年度から夜間ソフトボールの試合は、町営グラウンドと総合グラウンドで行われ、生田グラウンドは使われなくなった。運営委員会の話し合いに参加された方々は大変悩み、その末に結論を出されたことと思う。生田チームには気の毒に思うが大変結構だと感じた人は多いはず。後は雨で流れず、ちゃんと試合ができて尚且つ楽しめる事が大切ですね。

最近では参加チーム数の減少から試合数が少なくなってきたのですが、2グラウンドでリーグ戦を行うと日程的に厳しい面もあるようです。試合と試合の間隔が何週間も開いてしまうと、試合勘を大切にされている方は大変です。しかし運営委員会の皆さんも苦労をされていることでしょう。事故なくケガなくソフトボールができるといいですね。

鈴木一弘

公民館報  
「まつかわ」  
第 538 号  
平成20年 8月15日

発行所 松川町公民館  
責任者 松村直彦  
編集人 公民館編集部  
Tel 36-2622  
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp  
飯田市上郷黒田121  
印刷所 龍共印刷(株)